

Musicmate Academyとは？

「音楽家が社会で生きていくために」をコンセプトにしたセミナー型アカデミーです。多様なフィールドの第一線で活躍する講師陣のもとで、「演奏＝ビジネス」をキーワードに、柔軟な「思考力」と、音楽活動で生活するための「ビジネス力」を兼ね備えた、新時代の演奏家を育成します。

Discography

Musicmate Academyは2012年よりスタートいたしました。



Musicmate Academy

2012.09.14 - 2012.11.07

- ・箕口 一美 (サントリーホール プログラミングディレクター)
- ・岡野 博行 (日本コロムビア(株) プロデューサー)
- ・西巻 正史 (トッパンホール 企画制作部長)
- ・櫻井 あゆみ (NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク)
- ・秋山 ゆかり (事業開発・戦略コンサルタント)



Musicmate Academy

2013.07.26 - 2013.10.04

- ・坂田 康太郎 ((株)CAP 代表取締役社長)
- ・中村 牧 (横浜みなとみらいホール 総支配人)
- ・飯森 範親 (指揮者)
- ・中西 豪 (キングレコード 制作宣伝部長(参与))
- ・矢野 悠貴 ((株)ループコミュニケーションズ)

Field

パソナグループ本部

東京都千代田区大手町2-6-4

JR各線「東京」駅 日本橋口 徒歩2分
東京メトロ各線「大手町」駅 徒歩7分 (B9番口直通)
東京メトロ半蔵門線「三越前」駅 B2番出口 徒歩2分

パソナ・大阪 (WEB中継)

大阪府大阪市中央区淡路町4-2-15

大阪市営地下鉄 御堂筋線

・本町駅 2番出口 (徒歩3分)

・淀屋橋駅 13番出口 (徒歩4分)

株式会社パソナ 営業総本部ミュージックメイト Musicmate Academy事務局

TEL: [東京]03-6734-0214 [大阪]06-7636-6010

E-Mail: music-mate@pasona.co.jp

HP: <http://www.pasona.co.jp/music-mate/>

MUSICMATE ACADEMY REPORT



2013.07.26 FRI. ~ 2013.11.04 FRI.

PASONA MUSICMATE

第1回 2013.07.26 FRI

坂田 康太郎
音楽プロデューサー
株式会社CAP 代表取締役社長



©Kei Uesugi

クラシックコンサートや海外のオペラ招聘に携わりながら、企業の芸術、文化メセナ活動や若手芸術家達を支援している。音楽芸術を通じて、企業のCRM、CSR構築で多くの実績をあげる。CHANEL Pygmalion Daysなどの若手アーティストの発掘と育成プロジェクトで多くの実績を上げている。海外有名アーティスト、オペラ歌手、指揮者との交流も多い。わかりやすいオペラ・クラシック音楽解説で各メディアに多数出演。知的で楽しい解説が好評。オペラ・クラシックサロンを多数実施。TVCMなどの広告制作、TV、ラジオ番組制作やイベントも手がける。CDライナー等の解説、音楽誌、機内誌、ファッション誌、芸術誌などにコラムを執筆。若手アーティストのデビューの為にクラシックCDレーベルプロデュースも手掛ける。



目標設定シート

項目	内容
1. 目標設定	10年後、5年後、3年後、1年後、3か月後
2. 戦略	
3. 戦術	
4. ツール	

※大阪会場(WEB中継)風景

“今”を知り、自身の“これから”を考える

- 人生を懸けてやることを決める。
- 10年後の目標と優先順位を決める
 - ・アーティスト(専門分野)として
 - ・年収(税込)は?
 - ・プライベートは?
 - ・ローカル/ソーシャル
- 上位概念と照らし合わせる(目標から決める)
 - 志⇔目的⇔目標⇔戦略⇔戦術⇔ツール
 - ※目標は常に期限付き: 10年後、5年後、3年後、1年後、3か月後を決める。

- 参加者の皆様より -

音楽業界に関する情報もちろんですが、“命を懸けてやりたいこと”を顕在化させることの大切さを強く実感しました。目標設定シートと真剣に向き合ってみます。(20代/学生)

こういう世界に興味があったので、今日のセミナーに来て本当に良かったです。このようなセミナーは数少ないので、大変貴重な機会となりました。(30代/演奏家)

第2回 2013.08.23 FRI.



中村 牧
横浜みなとみらいホール
総支配人

© sps Kimura Keiichi

横浜国立大学教育学部音楽科卒業。
1998年の横浜みなとみらいホール開館時よりたずさわる。
2006～2012年7月まで横浜市磯子区にある杉田劇場の館長をつとめ、在職中は未就学向けの歌って踊れる「ロビーパフォーマンス」や「ひよこ コン서트」へ出演するなどピアニストとしての一面も。2012年8月から横浜みなとみらいホールの総支配人として横浜市全てを舞台に活躍中！

あなたもコンサートホールでデビューする！？ ファンをつくろう、地元から。

- 地元にファンをつくる
- ・レベル1：隣人をファンにする
 - ・レベル2：隣人の隣人へ広げてもらう
 - ・レベル3：地元(商店街)のマドンナになる

- 自分の音楽の売り出し方
- ・宣伝方法について ~チラシはかならず手渡しで~
 - ・自分を“魅せる”ということ ~舞台ではおかみさんであれ
 - ・お客様の気持ちに沿う舞台づくり ~MC、選曲の仕方

音楽と仕事のタイムマネジメント

- 参加者の皆様より -

イベント企画、運営、MCなど、まさに今聞きたかった内容のものをお聞きする機会を頂き、大変参考になりました。本当に良い時間を誠にありがとうございました。(30代/会社員)

集客について、今まで考えたことのない様々なアイデアを教えてくださいました。小さなところから一步一步、ファンを広げていけたらと、希望を持つことが出来ました！！(20代/演奏家)



第3回 2013.09.06 FRI

飯森 範親 (指揮者)



桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリンとミュンヘンで研鑽を積み、94年に東京交響楽団の専属指揮者に就任。以来、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、大阪・オペラハウス管弦楽団常任指揮者、広島交響楽団正指揮者を歴任。

海外ではフランクフルト放響、ケルン放響、チェコフィル、プラハ響など世界的なオーケストラに客演を重ね、01年よりドイツ・ヴェルテンベルク・フィルの音楽総監督に就任。06年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞、06年度 中島健蔵音楽賞を受賞。

現在、東京交響楽団正指揮者、山形交響楽団音楽監督、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団名誉指揮者、ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者。2014年4月より、日本センチュリー交響楽団首席指揮者に就任予定。

第4回 2013.09.09 MON

中西 豪
スターチャイルドレコード
制作宣伝部長 (参与)



1974年9月5日生まれ

早稲田大学第一文学部卒業後、97年にキングレコード株式会社入社。『アキハバラ電脳組』の音楽担当から始まり、『ラブひな』、『朝霧の巫女』など様々なアニメ作品のアシスタントプロデューサーを経て、2003年『宇宙のステルヴィア』でプロデューサーとして初担当。同時期に、今では様々なアニメ作品のオープニングテーマなどに引っ張りだこの音楽ユニット『angela』を発掘し、プロデュースを始めた。主なプロデュース作品として、『蒼穹のファフナー』、『いぬかみっ!』、『ネギま! ?』、『ヒロイック・エイジ』、『アスラクライン』、劇場版『いぬかみっ!』などがある。近年では『K』、『好きっていいなよ。』や『悪の華』の企画プロデュースを務め、宣伝を含むスターチャイルドレコードアニメ作品の全般を担っている。

自分が喜び、満足する前に、相手が喜びを考える。
相手が喜びをまずやろう。

大阪会場
(WEB中継)風景



自分を知ることから始めよう : 10代の自分を振り返って
まずは自己啓発、自己研鑽、自己投資 : お金を借りてでも自己投資すべし!
自分ひとりで舞台に立てると思うな
父の話 : 人への挨拶、御礼、礼儀の徹底。
音楽活動について : 自ら出向き、関係作り。収支は常に考える。停滞は破滅。

ー参加者の皆様よりー
良い仕事をするには、相手を思いやる心をもつこと、経済的視点がどのようなジャンルでも大切だと感じました。音楽家として、自分の生活を見直すきっかけになりました。(30代/演奏家・音楽講師)
とても感動しました。先生は音楽家である前に、素敵な人柄を感じました。私も10代の自分を振り返って、人とのコミュニケーション大切にしたいと思います。(40代/演奏家・会社員)

他ジャンルを知り、自分の可能性を上げよう!

- アニメーションのビジネススキーム
 - ・過去と現在/アニメーション番組の成り立ち
 - ・メーカープロデューサーの仕事
- アニメーション業界の現状
 - ・日本市場、海外市場について
 - ・アニメーションビジネス 回収スキームについて (番組、海外、商品化、ビデオパッケージ、配信)
- アニメーションと音楽の関わり方
 - ・BGM作家選定、レコーディングについて
- 音楽家がアピールするために



ー参加者の皆様よりー
制作会社のお仕事内容を細かく聞け、大変興味深かったです。音楽が制作とこんなにも密接に関わっているのは驚きました。(20代/学生)
穏やかな中に熱いものが感じられる講演でした。「死ぬまで送り手であれ」は名言でした。忘れずにいたいです。(30代/演奏家・派遣社員)



第5回 2013.09.27 FRI.

矢野 悠貴
ループル・コミュニケーションズ
アカウントエグゼクティブ



アーティストのソーシャルメディア活用について様々提言を行っている。エイベックスにてアーティストのマーケティング、及びマネージャー業を担当し、担当アーティストと共に海外でのライブツアー、J-Cultureフェスへ数多く参加。
海外ファンとのコミュニケーションツールとして早くからFacebook、Ustream等を活用してきた。現在はLoops Communicationsにて企業のソーシャルメディア活用を支援しながら、ブログ、連載の執筆の他、講義、講演等も行っている。

[Facebook] <https://www.facebook.com/yanochi>

[BLOG] <http://media.loops.net/author/yanochi/>



第6回 2013.10.04 FRI.

ソーシャルメディアでチャンスを広げる！！

- 「自分」というブランドを作る
- ▶ブランドを形成する「オリジナリティ(差別化要素)」と「信頼」
- ▶「自分」ブランドに必要な「自分コンセプト」と「継続的発信」
- ▶「自分コンセプト」が決まれば「発信コンテンツ」が決まる

「自分コンセプト」

- ▶“誰に(Who)”、“どんな価値を(What)”、“どうやって(How)”
- ▶ウォークマンや2CELLOSに学ぶ

「20のわたし」：“私は、 な です。”

ブランドの価値

- ▶「機能的価値」と「情緒的価値」 Starbucks とAppleから学ぼう。
- ▶人だけがもつもう一つの「価値」

ビジネスに結びつける：自分ブランドとマーケットの接点を見つける



- 参加者の皆様より -

20の私をやってみて改めて自分を考えることができました。家に帰ってもっとくわしやってみたいと思います。(20代/学生)

夢中になって聞くことができました。時間が短く感じられるほどです。ブランディングについて、最近特に悩んでいましたので、大変助かりました。今後の活動に活かすことが出来る沢山の内容をありがとうございました。(30代/作曲家)

今の悩みにとても当てはまり、来て良かったと思いました。また機会があったら参加したいです。(30代/派遣社員・演奏家)

- 矢野 悠貴氏よりオススメ書籍 -

- ・デイヴィッド・ミーアマン・スコット著
『グレートフル・デッドにマーケティングを学ぶ』 / 日経BP社

- オススメBLOG -

- ・ジェイ・コウガミ <http://jaykogami.com/>
- ・高野修平 <http://groundcolor.sakura.ne.jp/ground/planet/>
- ・矢野悠貴氏 <http://media.loops.net/>



ソーシャルメディアでチャンスを広げる！！

マネージャー時代に実感したこと
コミュニケーションを“点”から“線”にする重要性 ソーシャルメディアの活用

情報の伝わり方の変化
情報過多の時代。人は、自分の信用した人からの情報を信じ、消費する。

アーティストを取り囲む環境の変化
現在は、対話を通じて、ファンとの関係を「構築」する時代である。

コミュニケーションって何？
オリジナルコミュニティーサイトを作る(例: Lady GaGa / LittleMonsters.com)
クラウドファンディング(例: ラ・フォルジュルネ・オ・ジャパン)

メディアの整理
アーティストが売るもの：ソーシャルメディアからマネタイズに繋げるために。

- 参加者の皆様より -

私の知らないSNS、メディア媒体の名前を多く知ることが出来ました。レディ・ガガなど有名アーティストの事例や、クラシックVn.演奏家のSNS活用法などを教えて頂き、大変勉強になりました。(20代/学生)